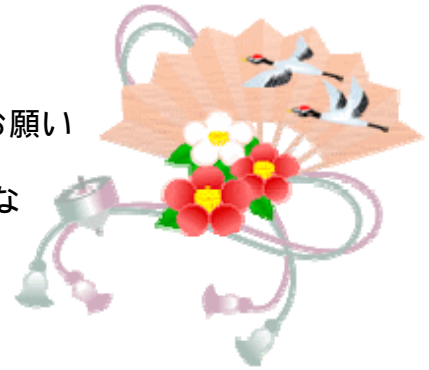


平成24年1月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 69

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。12月は行事が盛り沢山でした。紹介しきれない行事は2月にご紹介します。



◇鈴木教室のみなさんのフラダンス◇



平成23年12月7日(水)フラダンスがありました。12月に入り、急速に寒くなりましたが、華やかな衣装と踊りでセンターの中があたたかくなりました。ハワイの雰囲気満載の鈴木先生、教室のみなさん、ありがとうございました。また来てください(*^*)v・

☆KAWAのクリスマス会☆

平成23年12月14日(水)和楽器グループ「かわ」によるセンタークリスマス会をしました。琴、三味線、尺八といった和楽器によるクリスマスソングの演奏は新鮮でしたが、わかりやすい旋律で皆さんいっしょと一緒に歌いました。和楽器の効果音が入る昔話の語りも、生演奏ならではの臨場感があり、ときどきわくわくの展開でした。終了後は、センター長、小城先生がサンタさんとなり、靴下のプレゼントがありました。「かわ」のみなさん、ありがとうございました。またお花見の季節も期待しています。



▲手作りクリスマスパーティ▽



平成 23 年 12 月 20 日 (火) は、病院職員有志で、クリスマスパーティをしました。ウクレレ、紙芝居、ハンドベル演奏の他、センター1 階職員による「あやまんじゃぱん」の「とべバージョン」がありました。そしてクリ

スマスの歌を一緒に歌い、夕食までのひとときを楽しく過ごしました。

他にもセンター長が久万町管内で講演している「久万高原町認知症を知ろう会」やコーノグループによる「忘」ならぬ「望年会」がありました。また 2 月 3 日は、節分ですね。鬼が出現するかな???来月号でご報告します。



▲砥部教会クリスマスキャロル▽

12 月 24 日は、砥部教会の方が、クリスマスキャロルに来て下さいました。恒例行事となり、いっしょに歌うのを楽しみにしている方もいらっしゃいます。この日は、雪が無い文字通り「ホワイトクリスマス」という寒い日でしたが、心暖かく過ごせました。ありがとうございました。⇒



←センター玄関にある「朝日とわらべ」像です。石彫仏師馬越正八氏の作品です。



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室 (文責 武田)
相談員:中平(512)・岡田(513)・武田(516)まで
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。